

令和3年2月2日

報道関係者 各位

島原市ドイツパラ選手等とのオンライン交流会の開催について

標記の件について、下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

1. 日 時 2月8日(月) 16時～18時
2. 場 所 市役所本庁舎2階 2A会議室
3. 参 加 者 島原市：古川市長、高校生8名(別紙)、中学生4名(別紙)
ドイツ：マリオン・ペーターズ(ドイツパラ陸上競技代表ヘッドコーチ)
ニコ・カペル(パラリンピアン リオパラリンピック砲丸投げ
金メダリスト)
通 訳：マーカス・ウェーナー(ウエノコンサルト社)
4. 目 的 市に招聘して行う予定であったドイツパラ選手等との交流に代わるものとしてオンライン交流を行い、東京オリンピック・パラリンピック大会の事前キャンプ等で訪れる選手等にバリアフリー状況等を紹介するなど相互の理解を深めるとともに、市民への共生社会に対する意識向上と大会への機運醸成を図ることを目的とする。
5. 内 容 内閣官房オリパラ事務局のオリパラ基本方針推進調査事業として実施
詳細は別紙

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、取材を希望される方はスポーツ課 中島まで
連絡をお願いします

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市 島原



担当：島原市スポーツ課 生涯スポーツ班
担当 中島 耕一
電話：0957-68-5474
E-mail：sports@city.shimabara.lg.jp



島原守護神 しまばらん

実施プログラム（2/1現在）

時間	所要時間	内容	登壇者
16:00	10	ペーターズHC×カペル選手×古川市長によるオープニング歓談 開会のご挨拶（島原市長）	島原市長 ドイツ側参加者 MC （通訳：UC）
16:10	15	参加者自己紹介 ⇒中高生による自己紹介	高校生・中学生 MC （通訳：UC）
16:25	50	バリアフリーマップ紹介 ⇒高校生6名による動画を用いた紹介後にドイツ側参加者からの感想や高校生からドイツのバリアフリー普及などの質問を実施 ⇒ペーターズHCからのフィードバック ⇒カペル選手からのフィードバック	高校生 （通訳：UC）
17:15	15	休憩	なし
17:30	15	質問タイム	島原市長 高校生・中学生 ドイツ側参加者 （通訳：UC）
17:45	7	記念撮影 ⇒ドイツ側参加者を会場モニターに映し出し記念撮影	全員 MC （通訳：UC）
17:52	8	応援メッセージ動画の放映	MC （通訳：UC）
18:00		閉会	

ドイツパラ選手等とのオンライン交流事業参加者

学校名	学年	氏名	フリガナ	ローマ字	備考
島原商業高校	2年	番家 俊輔	バンカ シュンスケ	SHUNSUKE BANKA	バリアフリーまち歩き事業参加者
	2年	寺中 桜花	テラナカ オウカ	OKA TERANAKA	
	2年	林田 愛	ハヤシダ マナ	MANA HAYASHIDA	
	2年	峰 祐希	ミネ ユウキ	YUKI MINE	
	2年	下田 虎	シモダ コウ	KO SHIMODA	
	2年	笹田 星那	ササダ セナ	SENA SASADA	
島原高校	2年	森崎 匠	モリサキ タクミ	TAKUMI MORISAKI	ドイツホストタウンオンライン交流事業(※)参加者
	2年	松本 悠里	マツモト ユウリ	YURI MATSUMOTO	
島原第一中学校	2年	宮崎 葵唯	ミヤザキ アオイ	AOI MIYAZAKI	応援メッセージ動画作成事業参加者(陸上部)
	2年	辻野 百花	ツジノ モモカ	MOMOKA TSUJINO	
	1年	出田 桜子	イデタ サクラコ	SAKURAKO IDETA	
	1年	深堀 冬萌香	フカホリ トモカ	TOMOKA FUKAHORI	

(※) 「高校生がドイツの事例から考えるスポーツを通じた共生社会・地域活性化への提言」
発表会(2月21日ホストタウンサミットにおいて実施予定)